



図書館だより

令和2年8月号

葉月（はづき）

蕨市立東中学校 令和2年8.28発行 No.2

8月31日（月）から図書館を開館します

例年より短い夏休みでしたが、たくさん本を読みましたか？

みなさん、待ちに待った図書館の開館です。とはいえ、まだまだ油断できない状況です。今までの辛抱や努力を無駄にしないためにも、引き続き感染予防をしっかりと行っていきましょう。

図書館では、みなさんに心も体も健康にと願いを込めて、みなさんがたくさんの本と出会えるよう今年も様々な本を紹介していきたいと思います。

図書館が
開館しま～す！！

図書館の利用方法について
確認しましょう！！

◆貸出できるのはいつ？

月曜～金曜 昼休み

◆どうやって借りるの？

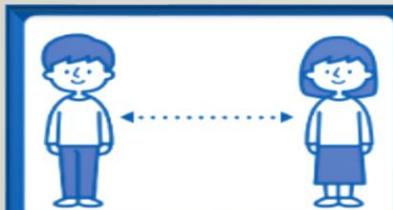
図書委員に氏名、学年、クラス、書名を
記入してもらう

◆どのくらい借りられるの？

一人2冊 2週間まで

図書館を安全に利用してもらうための

大切な、お・ね・が・い



周りの人との距離を
取ってください



マスクを着用してください



入室・退出時は手洗いを
してください

返却図書は
返却専用BOX
に返却願います



※新型コロナウイルス

感染防止のため、

しばらくの間は

本の貸出と返却のみの

利用となります。

※図書館の机を使っ

ての

読書、勉強等

長時間の利用は不可

となります。

みんなで協力してルールを

守り、安心して利用できる

ようにしましょう！！



「平和」について考えてみませんか？

今年の8月15日は、ちょうど75年目の終戦記念日でした。

1945年8月6日広島に世界で初めて原爆が投下され、9日には長崎にも投下されました。一瞬にして街は壊滅し、計21万人亡くなったとされ、生き残った人たちの中には原爆症で苦しんだ人もいました。そして、8月15日、戦争が終わりました。長い戦いと敗戦は日本の社会や人々の生活をガラリと変えてしまいました。その悲しみや苦しさは人々の心に長い間消えることなく、いまでも影を落としています。

あのとき、みなさんと同じような年代の子供たちが何を見て、何を考えていたか想像してみませんか？
今も世界のどこかで続いている争いが、いつの日かなくなることを祈って。

図書館にある戦争に関する本（他にもあります）

タイトル	著者名	出版社	請求番号
アンネの日記	著：アンネ・フランク 訳：深町真理子	文藝春秋	949フ
アウシュヴィッツの図書係	著：アントニオ・G・イトゥルベ 訳：小原 京子	集英社	963イ
平和をつくった世界の20人 (岩波ジュニア新書)	ケン・ベラー&ヘザー・チェイス, 作間 和子他	岩波ジュニア新書	319ベ
8時15分	美甘章子	講談社エディトリアル	916ミ
少女・十四歳の原爆体験記 —ヒロシマからフクシマへ	橋爪 文	高文研	916ハ

図書館支援員の
最近読んだ本は・・・
「怪談・奇談」

ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）著
角川文庫

8月31日は「野菜の日」

8月31日は野菜「8（ヤ）3（サ）1（イ）」の日。野菜が体の調子を整えることは、よく知られていますね。図書館には料理の本もあります。本を見て野菜料理にチャレンジしてみませんか？
意外なおいしさを発見できるかもしれませんよ。

猛暑日の続く日本の夏、今年はマスクによる熱中症や部屋での熱中症など、様々なシーンでの熱中症予防が呼びかけられています。ならば、暑い日に怪談を読むと涼しくならないかと思いつき手に取ったのがこの本。日本を深く愛しつづけたラフカディオ・ハーン（小泉八雲）。1890年に来日以来、日本各地に伝わる民話や怪談に惹かれそれらを採取したそうです。収録されている「耳なし芳一の話」や「雪女」は昔から伝わっている話だから、何となく知っている、どっかで読んだなって思うもの多いけど、読み直すのもまた楽しいものです。彼の作品は怖さ以上に儚さや悲しさを感じてしまったのは歳のせいでしょうか？

図書館には「怖い話」の本もありますので、とても暑い今年の夏に読んでみては・・・

蕨のいろいろ 其の式

「わらび」の地名の由来は主に2つあるようです。近隣の戸田や川口にある地名、青木や笹目、美女木などの植物にならったとか、僧慈鎮（じちん）の詠んだ歌からとったという、植物の「蕨（わらび）」に由来するという説。もうひとつが、源義経が立ちのぼる煙を見て「藁火（わらび）村」と名づけたとか、平安時代の歌人、在原業平が藁をたいてもてなしをうけたところから、「藁火」と命名され「蕨」に転じたという説です。

植物説は、蕨市一帯は、海拔4～6mの沖積低地であったため、蕨は生えないとし否定する資料もあります。

知っている人がいましたら教えてください。